

藤沢で奏でるスペシャルなデュオ・ステージ!

北村 陽 & 岡原慎也 デュオ・コンサート

2021年11月6日(土)
15:00開演(14:30開場)
藤沢リラホール

Program

- シューマン: アダージョとアレグロ Op.70
- 黛敏郎: BUNRAKU (北村陽ソロ)
- シューベルト: 即興曲集 D899より (岡原慎也ソロ)
第2番 Op.90-2
第3番 Op.90-3
- ブラームス: チェロソナタ第1番 Op.38

※演奏曲目、曲順等は変更となることがございます。
あらかじめご了承ください。



チケット: 全席自由席 (税込) 3,800円

【プレイガイド】

藤沢リラ6階事務局 0466-22-2721
茅ヶ崎市楽友協会 0467-82-3744
イープラス <http://eplus.jp/> (パソコン&ケータイ)

本公演は新型コロナウイルス感染予防のため、お席の間隔を空けて販売いたします。
客席数は200席、演奏時間は60分休憩なしとなります。
ご来場の際には、マスクの着用・手指の消毒・検温のご協力をお願いいたします。

主催

藤沢リラホール TEL:0466-22-2721 <https://www.fujisawalyra.com>
茅ヶ崎市楽友協会 TEL:0467-82-3744 <http://www.chigasaki-psc.org>



Profile

プロフィール



北村 陽 (Yo Kitamura) チェロ

2004年兵庫県西宮市生まれ。

2017年、第10回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクールに全会一致で優勝。翌年、チャイコフスキー国際青少年フェスティバル(ロシア)に招待される。

9歳でオーケストラと初共演、10歳で初リサイタルを行う。

これまでに、読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、群馬交響楽団、山形交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団に招かれ、小林研一郎、井上道義、大友直人、藤岡幸夫、小林資典ら各氏と共演。テレビ朝日「題名のない音楽会」、BSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」「ブラボー! オーケストラ」などに出演。

W・ベッチャー、P・ミュレール、M・マイスキー、M・ブルネロ、J=P.マインツら各氏のマスタークラスを受講。

堤剛、山崎伸子、太田真実、故ギア・ケオシヴィリ各氏に師事。

2021年 霧島国際音楽祭賞受賞。

現在、特待生として桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)2年に在籍。

使用楽器は、上野製薬株式会社より貸与されている1668年製「カッシーニ」。



岡原慎也 (Shinya Okahara) ピアノ

東京芸術大学在学中より演奏活動を始め。同大学卒業後、ベルリン芸術大学、ミュンヘン音楽大学マスタークラスにおいて研鑽を積み、FM放送に出演等、ドイツ各地で演奏をする。帰国後、ベートーベンのピアノソナタ全曲演奏や各地でのリサイタル、コンチェルト等で好評を博す一方、シューベルトやヴォルフの歌曲の全曲演奏など、ドイツ歌曲や室内楽のパートナーとしても精力的な活動を展開し、ヘルマン・プライ、テオ・アダム、ディートリヒ・ヘンシェル、シュテファン・ゲンツなどと共演を果たし、NHK芸術劇場で放映される。ウィーン・フィルの主力メンバーからなるシュトイデ・カルテット、マルティヌー・カルテットなど、国内外で共演を重ねる海外アーティストも多い。また、チェスキー・クルムロフ音楽祭、リヒャルト・シュトラウス音楽祭、そしてグラン・カナリア音楽祭などに招待され、ソリスト、歌曲のパートナー、室内楽奏者として幅広く活動している。

1993年京都音楽賞、96年大阪文化祭賞本賞、そして2001年には音楽クリティッククラブ賞、2012年には第66回文化庁芸術祭優秀賞を受賞。これまでに20枚以上のCDがリリースされている。

現在、大阪音楽大学大学院研究科長。日本ドイツリート協会会長。

